

第43回 市議會 臨時會
産 業 建 設 委 員 會

業 務 報 告

都 市 計 劃 局

報 告 順 序

□ 一 般 現 況 3

□ '95 主 要 業 務 推 進 7

□ 懸 案 事 項 17

一 般 現 況

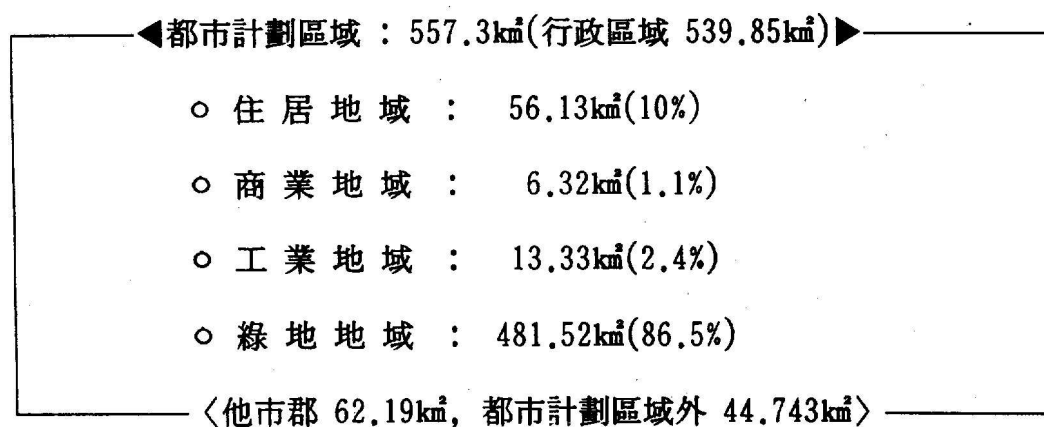
☐ 機構 및 定・現員

- 機 構 : 3課 8係(都市計劃課, 施設計劃課, 地籍課)
- 定・現員 : 45名(都市計劃課 13, 施設計劃課 17, 地籍課 15)
 - ※ 都市計劃常任企劃團(專門職) : 4名

☐ 主要業務機能

- 都市計劃課 : 國土利用計劃, 都市基本計劃・都市再整備, G.B管理
- 施設計劃課 : 都市計劃施設決定, 都市計劃事業認可, 區劃整理事業
- 地 籍 課 : 地籍行政 綜合調整, 土地公概念制度 運營

☐ 都市計劃 現況



※ 開發制限區域 : 316.82km²(行政區域의 59%)

'95 主 要 業 務 推 進

'95 業務推進方向

◀ '95 與件 ▶

- '93EXP0, 高速鐵道, 地下鐵等 都市與件變化의 增大
- 中央廳舍 移轉에 따른 第2行政首都 基盤構築 切實
- 地方化 時代의 競爭力 強化를 爲한 開發 需要增大



◀ 施策推進方向 ▶

- 急變하는 都市與件에 副應하고 21C의 都市機能 對備
⇒ 都市基本計劃의 全面 再調整
- 新・舊 都市가 均衡發展하는 第2 行政首都 基盤構築
⇒ 新都市 開發과 舊都心 機能回復
- 都市 生産性 向上을 爲한 都市基盤施設의 擴充
⇒ 全國連結交通網, 都市物流施設, 企業誘致施設等

中長期 都市計劃 樹立

□ 都市計劃 沿革

- '38. 5. 12 : 最初 都市計劃區域 決定 (34.426km²)
 - ※ 4次 區域變更 - 557.3km²로 擴大 ('91. 7. 6)
- '83. 1. 4 : 都市基本計劃 承認(目標年度 2001年)
- '86. 9. 22 : 都市計劃 再整備 決定
- '91. 1. 15 : 都市基本計劃(變更) 承認
- '92. 6. 19 : 都市計劃 再整備 決定
- '93. 9. 16 : 都市基本計劃(變更) 承認
 - ※ 西南部生活圈 開發計劃 受容

□ 都市基本計劃(現行)

◀2000年代 基本構想: 中部圈中心大都市, 中樞機能遂行▶

- 目標 年度 : 2001年
- 計劃 面積 : 557.3km²
- 都市 性格 : 行政, 科學, 教育, 觀光, 文化, 清淨都市
- 計劃 人口 : 165萬名
- 都市空間構造 : 2中心 4副都心
 - 既存 都 心 : 住居・商業機能
 - 屯山 新都心 : 行政・業務機能
 - 鎮岑 副都心 : 住居・流通機能
 - 儒城 副都心 : 觀光・休養機能
 - 大德 研究 團地 : 尖端科學研究中心
 - 新灘津 地域 : 工業 團地 中心

大田 都市基本計劃 樹立

◀EXPO, 高速鐵道, 地下鐵等 與件變化對處 및 自治區 計劃의 方向提示▶

- 目 標 年 度 : 2016年 (基準 1993年)
- 對 象 區 域 : 大田市 都市計劃區域 557.3km²
- 檢 討 事 項 : 12個 項目 및 都市計劃外地域 編入
 - ※ 都市骨格構想 人口配分計劃, 土地利用計劃, 交通計劃等
- 推 進 方 法 : 專門業體用役
- 推 進 期 間 : '94. 7 ~ '95. 12

□ 計 劃 方 向

- 中部圈 中心都市로의 地域發展 先導 都市
- 國際化 情報化를 爲한 都市施設의 擴充
- 新·舊 都市가 均衡發展하는 豊要로운 傳統生活文化 都市
- 人間과 環境이 調和된 健康한 都市

□ 그간 推進狀況

- '94. 9 : 用役契約 및 遂行(선진엔지니어링 株)
- '95. 7 : 現況調查 綜合分析 部門別 計劃樹立中

□ 向後 推進計劃

- '95. 10 : 公聽會 및 市議會 意見聽取
- '95. 12 : 都市計劃委員會 諮問
- '96. 2 : 都市基本計劃 確定 承認申請 (建設交通部)

※ 都市計劃外地域 編入對策 ⇒ 現地調查, 與論收斂先行, 周邊地域과 連繫檢討

開發制限區域 管理

◀目的：都市의 無秩序한 擴散防止 및 生活周邊 自然環境保全▶

○ 指 定：1973. 6. 27 (建設交通部告示 第 258號)

○ 面 積：316.82km² (行政區域의 59%)

※ 塗 7,346 ・ 農地 76,821 ・ 林野 199,639 ・ 其他 33,014

○ 家口 및 人口：8,388世帯 28,800名

○ 建 築 物：23,081棟

※ 住宅 9,357 ・ 附屬 9,189 ・ 公共施設 579 ・ 其他 3,956

□ 그간 推進狀況

○ 行爲許可：169件 403,586m²

・ 建築物：94件 ・ 土地形質變更：52件 ・ 用途變更：23件

○ 不法行爲團束：10回 21件 (建設交通部 1, 市3, 區 6)

・ 原狀復舊：18件 ・ 推 進 中：3件

※ 定期點檢(年)：建設交通部 必要時, 市 分期1回, 區 月1回

○ 專擔要員教育：2回 63名

□ 管 理 計 劃

○ 不法行爲 嚴正措置로 法秩序 確立

○ 正當한 民願 積極受容, 住民不滿 解消

○ 住民不便事項 發掘 制度改善 建議

土地區劃整理事業 推進

◀公營開發 不可地域 및 변두리 落後地域 事業施行▶

- 對 象 : 14個地區 1,556千坪
- 推 進 : 市 綜合計劃樹立, 區 實施計劃樹立 施行
- 施行主體 : 自治團體長(組合施行·抑制)
 - 市 : 2個區 編入地域 및 20萬坪 以上
 - 區 : 20萬坪 未滿
- 事業期間 : '95 ~ 2001

□ 그간 推進狀況

- '95. 3 : 事業地區選定 및 地區別 施行計劃 樹立
 - ※ 市(관저4, 학하1, 2), 東區(낭월, 대성), 中區(사정, 안영), 西區(복수, 흑석) 儒城(교촌, 장대, 봉산), 大德(연축, 상서)
- '95. 4 : 地域住民 設問調査(4個地區 950名)
 - ※ 區劃整理事業 贊成 86%, 2年以內 早期施行 89%
- '95. 6 : 基本計劃 및 實施計劃 樹立中

□ 向後推進

- 事業計劃(案) 議會意見 聽取 및 專門家 諮問
- 事業計劃 確定 都市計劃 決定公告
- 土地區劃整理事業 施行命令(建設交通部長官)後 施行

不動産 投機防止對策 推進

☐ 不動産實名制 施行：'95. 7. 1

- 對 象：所有權, 傳貰權, 地上權, 抵當權等
- 實名登記：名義信託分('96. 6. 30) ・ 未登記 財産(3年以内)
- 推 進：住民弘報 및 地籍公簿와 登記簿 對照

☐ 個別公示地價 決定：每年 1月 1日 基準 地價

- 調 查 對 象：219,100筆地
 - ※ 除外：道路, 河川, 國・公有地(65,872筆地)
- 推 進 狀 況：土地特性調査, 地價審議 및 閱覽 完了
 - ※ '95. 6. 30 地價決定 公告(再調査請求：'95. 7. 1 ~ 8. 29)

☐ 宅地超過所有負擔金：法人 및 家口別 200坪超過宅地

- 賦 課：4,239件 35,960百萬圓 ('95 以前)
- 徵 收：3,826件 26,332百萬圓 (73%)
 - ※ '95年度分：賦課宅地調査中으로 下半期 賦課徵收

☐ 開發負擔金：200坪以上 宅地開發等 10個事業

- 賦 課：104件 8,338百萬圓
- 徵 收：44件 5,264百萬圓 (63%)
 - ※ 納期未到來 52件 2,814百萬圓

☐ 土地去來 許可申告：前年度 對比 30%増(APT分讓)

- 許 可：340件 960千m²
- 申 告：236件 212千m²

☐ 不動産 仲介業者 團束：265件

- ※ 許可取消 1, 業務停止 2, 警告是正 198, 措置中 64

地 籍 業 務 推 進

☐ 國土綜合 電算化 地籍公簿整理

- 期 間：'95. 1. 1 ~ '95. 12. 31
- 整 理 對 象：284,334筆地 (177個 法定洞)
 - ※ 土地(林野) 台帳, 電算入力事項, 地籍圖, 登記簿 相互對查 誤謬事項 整備
- 調 查：2,383筆地 (8%)
 - ※ 誤謬量 156筆 (6.5%)

☐ 地籍測量檢查

- 確 定 測 量：2個地區 192筆地 完了
 - ※ 公營開發, 土地區劃整理事業 完了地區(院內, 4工團地區)
- 面積測定檢閱：8,000筆地 檢查中

☐ 登錄事項 整理：地籍公簿と 實際現況 不-致 土地

- 計 劃：127筆地 48千m²(儒城 九岩地區)
- 推 進：推進委員會 構成吳 訂正申請 接受中

☐ 特例法 施行業務 處理

- 共有土地 分割：542件 1,656筆地(單獨名義登記)
 - ※ 施 行 期 間：'95. 4. 1 ~ 2000. 3. 31 (5年間)
- 不動產所有權 移轉登記：2,560筆地 - 4,133筆地(161%)

懸 案 事 項

- 京釜高速鐵道 路線ㄱ 綜合驛舍 地下化
- 湖 南 高 速 鐵 道 路 線 大 田 經 由
- 都 心 通 過 湖 南 線 鐵 道 移 設
- 貨 物 터미널 施 設 推 進

京釜高速鐵道路線 및 綜合驛舍 地下化

◀概要 : 서울~釜山(430.7km→1時間 40分 所要)▶

- 서울~ 大田 : 153km (30分~40分 所要)
- 大田 區 間 : 23.9km (地下 18.5km, 地上 5.4km)
- 事業費比較
 - ・ 地 上 : 4,209億 (工事 3,276, 用地 933)
 - ・ 地 下 : 6,462億 (" 6,283, " 179)
 - ※ 地下化 境遇 : 2,253億 増 (工事 3,007 増, 用地 754 減)
- 事 業 期 間 : '95 ~ '99. 12

□ 推 進 狀 況

- '94.5~'95.11 : 國土開發研究院 「高速鐵道驛」 및 「驛勢圈開發」 構想用役
 - ※ 地下化에 따른 追加事業費 2,253億원 : 驛勢圈開發 「利益金」 및 「政府支援」
- '95. 4. 25 : 大田 都心通過 路線 및 驛舍 地下로 建設確定
 - ※ 總 延長 23.9km 中 「地下 18.5km」 「市界~회덕 I.C間」 地上5.4km 施行中
- '95. 6. : 綜合驛舍 및 驛勢圈開發 實務對策班 運營(市)
 - ・ 綜合還乘施設構築 및 蘇堤洞地域 都心再開發事業과의 連繫性檢討

□ 向後推進計劃

- 驛勢圈 再開發計劃 樹立 및 高速鐵道 驛舍 都市計劃 決定

湖南「高速鐵道」路線 大田 經由

◀大田通過：125萬 大田市民 및 107個 社會團體 宿願事項▶

- 全國土의 中心部로서 第2行政首都의 役割과 機能充足
 - ・ 政府 第3廳舍 11個 外廳 '98年 入住後 영,호남 만나질 交通圈
 - ・ 大德研究園地, EXPO科學公園 및 3軍 本部의 戰略的 要衝地
 - ・ 公州, 扶余等 百濟圈開發 및 鷄龍山 國立公園, 儒城觀光特區 利用便宜
- 21C 世界化를 指向하는 大田의 廣域交通網構築

□ 推 進 狀 況

- '94. 9 ~ '95. 10 : 交通開發研究院 用役
- '95. 3. 27 : 湖南高速鐵道路線 大田西部 外廓經由 建議
 - ※ 建設交通部, 鐵道廳, 交通開發研究院

最適路線 : 서울 ~ 오송 ~ 大田(박정자) ~ 論山 ~ 木浦

- '95. 3. 27 : 湖南高速鐵道關聯 地域專門家委囑
 - ※ 學界 및 交通專門家, 社會團體 代表等 11名 委囑
- '95. 4. 14 : 交通開發研究院 主管 地域說明會時 當爲性主張

□ 向 後 對 策

- 大田 西部外廓 經由의 當爲性 積極의력 「鐵道廳」 의 共感帶 形成 努力
- 鐵道廳과의 持續的인 業務協議로 우리市(案) 貫徹
- 大田經由地点(박정자)과 都心間의 都市鐵道建設 必要性檢討

都心通過 「湖南線鐵道」 移設

◀概要：都心通過 鐵道移設 地域均衡發展▶

- 區 間：新灘津驛 ~ 豆溪驛
- 거리：26,5km
- 路線：湖南線 高速鐵道 並行路線
- 所要 事業費：2,046億원
- 事業施行：鐵道廳，建設交通部

□ 구간 推進狀況

- '94. 11. 29：湖南高速道路邊 移設路線(案) 都市計劃委員會 諮問

最適路線：新灘津~儒城(西南部新都市)~두계⇒湖南高速道路邊

- '94. 12. 21：移設路線(案) 鐵道廳 協議
- '95. 2. 2：鐵道廳 回信(湖南高速鐵道建設과 並行檢討)

□ 向 後 對 策

- 湖南高速鐵道建設 基本計劃에 「湖南線鐵道」移設案 受容努力
 - ※ 交通開發研究院 湖南高速鐵道建設計劃 研究用役中('94. 9 ~ '95. 10)
- 他都市의 「都心鐵道移設」推進事例을 節次, 效果等 分析檢討, 廢線敷地의 活用을 財源對策 樹立
 - ※ 鐵道廳과의 持續的인 業務協議로 早期移設 貫徹努力

貨物터미널 施設 推進

◀現 況▶

- 位 置 : 大徳區 邑内洞 山 16-1番地 一圓
- 規 模 : 施設決定 55,908㎡, 施行許可 43,958㎡
 - ※ 一時駐車 500台 (大型 300台, 小型 200台)
- 事業期間 : '95. 1.24 ~ '95. 12.31
- 施 行 者 : (株)大韓通運 김 여 환

□ 그간 推進狀況

- '88. 8. 2 : 都市計劃 施設決定 및 地籍告示
- '94. 8. 29 : 事業施行者 變更
 - ※ 大田貨物 터미널 代表理事 강희철 → (株) 大韓通運 代表理事 김여환
- '95. 1. 24 : 實施計劃變更 認可(43,958㎡ → 55,908㎡)

□ 問題點및 對策

- 邑内洞 現代아파트 住民 1,300世帶 被害補償 및 騒音對策等 民願提起 ⇒ 物流의 圓滑한 流通으로 地域經濟 活性化를 위해 計劃대로 推進 理解說得, 防音壁等 事業主에게 住民要求事項 積極 受容토록 誘導 推進

附 録

幹 部 名 單

職 位	職 名	姓 名	備 考
都市計劃局長	施 設 書 記 官	金 正 旭	
都市計劃課長	土 木 事 務 官	任 上 彬	
施設計劃課長	地方施設書記官	申 萬 燮	
地 籍 課 長	地 籍 事 務 官	吳 榮 宰	
都市行政係長	地方行政事務官	李 昌 俊	
都市計劃係長	地方土木事務官	劉 相 赫	
施設計劃係長	地方土木事務官	張 文 磨	
基盤施設係長	地方土木事務官	宋 武 燮	
都市開發係長	地方土木事務官	尹 鍾 元	
土地管理係長	地方行政事務官	朴 憲 重	
地籍 1 係長	地方地籍事務官	孫 重 和	
地籍 2 係長	地方地籍事務官	姜 昇 錫	